

形成外科・顎顔面外科 *Plastic Surgery・Maxillofacial Surgery*

1. スタッフ構成(2025年3月時点)

○中川 浩志(総合診療センター長、創傷ケアセンター長、総合診療部主任部長、形成外科・顎顔面外科主任部長)

1991年長崎大学医学部卒

専門分野:先天異常、外傷・顔面骨骨折、手外科、熱傷、褥瘡、難治性潰瘍

資格:日本形成外科学会形成外科領域専門医・皮膚腫瘍外科分野指導医・小児形成外科分野指導医・再建・マイクロサージャリー分野指導医、日本熱傷学会熱傷専門医、日本褥瘡学会認定褥瘡医師、日本創傷外科学会専門医、厚生労働省臨床研修指導医

○石野 憲太郎(部長)

2006年愛媛大学医学部卒

専門分野:マイクロサージャリー、再建

資格:日本形成外科学会形成外科領域専門医、厚生労働省臨床研修指導医

○岡田 将誉(医長、地域医療キャリア形成支援センター勤務)

2013年自治医科大学卒

専門分野:形成外科全般

資格:日本整形外科学会整形外科専門医、厚生労働省臨床研修指導医

○小林 一夫(診療委託)

2. 実績

■ 疾患別入院患者数

疾患名	2022	2023	2024
新鮮熱傷	8	9	9
顔面骨骨折	35	27	27
顔面軟部組織損傷	3	5	6
唇裂口蓋裂	26	25	24
手足の先天性異常	4	5	5
手足の外傷	16	18	20
その他の先天性異常	15	10	8
母斑・血管腫・皮膚良性腫瘍	65	83	54
悪性腫瘍およびその再建	13	16	20
瘢痕・瘢痕拘縮	12	11	6
褥瘡・難治性潰瘍	34	7	24
その他	15	13	8
合計	246	229	211

■ 疾患別手術件数

疾患名	2022	2023	2024
外傷	99	93	81
先天異常	67	54	56
腫瘍	180	222	187
瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド	18	14	22
難治性潰瘍	59	40	42
炎症・変性疾患	10	9	12
その他	10	5	2
Extra レーザー治療	126	153	164
合計	569	590	566

3. 2025年度目標

- 創傷ケアセンターの中心的な役割を受け持ち、褥瘡・末梢動脈閉塞性疾患・糖尿病性潰瘍壊疽・術後創離開等の専門的な治療の充実
- 日本熱傷学会熱傷専門医認定施設:専門医による熱傷患者のトータル的な治療と熱傷医の育成
- 日本手外科学会認定研修施設:再接着手術の成功率向上
- 在宅褥瘡治療方法の標準化をサポート

4. 学術関係

(1) 学会発表および講演

- 岡田将誉、中川浩志、石野憲太郎、土居未歩、S 状結腸憩室穿孔により生じた腰背部広範囲壊死性筋膜炎の1例。第84回中国・四国形成外科学会学術集会。高知 (2024.2.4)
- 石野憲太郎、中川浩志、岡田将誉。乳腺型筋線維芽細胞腫の1例。第52回愛媛形成外科研修会。松山 (2024.6.22)
- 石野憲太郎、中川浩志、岡田将誉。鼠径部乳腺型筋線維芽細胞腫の1例。第85回中国・四国形成外科学会学術集会。広島 (2024.9.8)
- 岡田将誉、中川浩志、石野憲太郎。当院で経験した劇症型A群溶血性連鎖球菌感染症による壊死性軟部組織感染症4例の検討。第53回愛媛形成外科研修会。松山 (2024.11.16)
- 泉美千代、曾我健太、椿正光、中川浩志、佐々木宗明、成川貴也。業務の効率化と自動化を目指したDX(Digital Transformation)の活用ー褥瘡対策診療計画書の入力不備への取り組みー。第44回医療情報学連合大会。福岡 (2024.11.21-24)